

バージョンアップする 後席用モニターと組み合わせる

本機のソフトウェアをバージョンアップできます。

準備

- 下記サイトからダウンロードした更新プログラムが保存されたSDメモリーカードを本機に挿入してください。(P.113)
<http://panasonic.jp/navi/>

1 情報・設定メニュー(P.27)からシステム設定を選ぶ

2 システム設定画面からその他設定を選ぶ

3 バージョンアップを選ぶ

4 アプリケーションを選ぶ

5 はいを選ぶ

- バージョンアップを開始します。

6 バージョンアップが完了したら、車のエンジンを止め(ACC OFF)、約10秒間放置してから、再度車のエンジンをかける(ACC ON)

- 本機が再起動します。

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

本機の映像(TV、Blu-ray Disc^{*1}、DVD、VTR^{*2}、SD(動画)、USB(動画)、HDMI^{*1})を、後席用モニターに表示できます。

準備

- 後席用モニターを、本機が接続されている入力モード(「ビデオ」など)に切り換えてください。

オーディオを切り換える(P.80)

- 本機および後席用モニターに、選んだオーディオが表示されます。
- [MAP]を押すと、後席用モニターに映像を出力したまま、本機のディスプレイを現在地画面に切り換えることができます。
- 後席用モニターには、走行中でも映像が出力されます。

*1 F1XDのみ

HDMIでしか出力できません。後席用モニターをHDMI入力のモードに切り換えてください。(VTRでは視聴できません。)

*2 後席用モニターを映像入力(VTR)のモードに切り換えてください。(HDMIでは視聴できません。)

お願い

- 本機のHDMI出力端子と接続した後席用モニターは、本機のVTRの映像を見るととき以外は、映像入力のモード(「ビデオ」など)には切り換えしないでください。本機でTVやHDMIの映像が見られなくなる場合があります。

お知らせ

F1XD

- HDMI接続用中継ケーブルの抜き差しをしたり、後席用モニターの電源をOFF/ONすると、画面が乱れる場合があります。
- 本機のHDMI出力端子と映像出力コードは、必ず1台の後席用モニターに接続してください。別のモニターに接続しても、本機の映像を同時に複数のモニターで視聴することはできません。

カメラ付きリアモニターと接続して使う

カメラ付きリアモニター(CA-RMC900D:生産完了品)の映像を、本機に割り込み表示させることができます。

カメラ付きリアモニターの設定をする

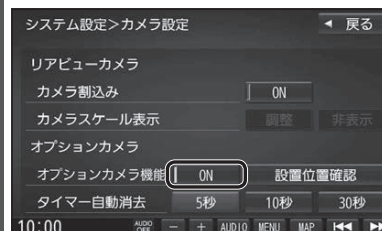
カメラ付きリアモニターをご利用になる前に、下記設定を行ってください。

1 情報・設定メニュー(P.27)からシステム設定を選ぶ

2 システム設定画面からその他設定を選ぶ

3 カメラ設定を選ぶ

4 オプションカメラ機能ONを選ぶ



- オプションカメラがONになります。[お買い上げ時の設定: OFF]
- 再度選ぶと、OFFになります。

5 タイマー自動消去の時間を設定する

- カメラの映像に切り換えてから、もとの画面に戻るまでの時間(本機に映像が表示される時間)を設定します。

設定範囲: 5秒 10秒 30秒

[お買い上げ時の設定: 5秒]

6 設置位置確認を選ぶ

- カメラの映像が本機に表示されます。映像を見ながら、オプションカメラの設置位置の調整や画質の調整(P.127)を行ってください。

カメラ付きリアモニターの映像を見る

準備

- 「ダイレクトボタン」を「オプションカメラ」に設定してください。(P.171)

現在地画面で[ダイレクトボタン]をタッチする



オプションカメラの映像が、本機に表示されます。



- タイマー自動消去(左記)で設定された時間カメラの映像を表示して、現在地画面に戻ります。

お知らせ

- ランチャーメニューからオプションカメラの映像を表示することもできます。(P.40)

■ 終了するには

映像表示中に、[MAP]を押す
または画面にタッチする